

医療の質と効率性を 継続的に改善していく“しくみづくり”が 今、求められています。

Conference for Health Care (CHC)は米国シアトル州のバージニア・メイソン・ヘルス・システム (VMHS)と福岡県飯塚市の飯塚病院 (AIH)との共催により、医療の質と効率性の改善を目指すカンファレンスとして2012年に始まりました。

今年で7回目となるCHCでは、参加施設が自組織のQMSとLeadershipを表出化し、VMHSとの比較、連結を行うことで参加組織のQMS向上に直接的に貢献します。また人的資源管理についてVMHS、AIH両者の教育手法を紹介しながら、製品実現ではリハビリテーションを共通の題材に、表出化や生産方式の相違の理解を深めます。

そして医療安全を題材に、監視・測定・分析・改善のPDCAサイクルを理解、共有します。さらにVMHS、AIH両者の独自の手法・手技として、VMHSからは3Pを、AIHからは看護ナビ・コンテンツを紹介します。そしてGary Kaplan、麻生泰両氏に、変革の時代に込めた思いを発表していただきます。

品質管理は産業界と医療界に共通の、進化のための必須機能であり、ヘルスケア・システムに従事するすべての職種の方々にご参加いただけます。今年も東京で開催いたします。新たな議論の展開を期待すると共に、多くの皆さまとお会いできることを楽しみにしています。

7th Conference for Health Care in Tokyo



ニッポンの

今、医療変革に必要な戦略・ツール・マネジメントとは。

医療現場の

医療現場の「カイゼン」を世界のトップランナーと語る。

カイゼン

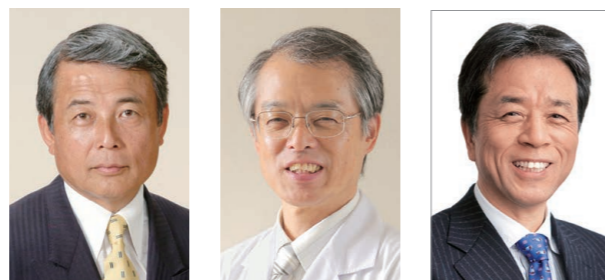
世界のクオリティリーダー達は何から始めたのか。

Triple Goal

日米において共有
できる戦略目標。



カンファレンス委員会 (飯塚病院)



麻生 泰 麻生 会長 増本 陽秀 院長 安藤 廣美 特任 副院長

カンファレンス委員会 (Virginia Mason Institute)



Dr. Gary Kaplan
Chairman and CEO,
Virginia Mason Health System

アメリカにおいてトヨタ生産方式をHealth Care Systemに導入した第一人者。雑誌Modean Healthcare「ヘルスケアで最も影響力のある医師およびリーダー50名」に2018年も選ばれ、13回目となる。



Ms. Sarah Patterson
Executive Director,
Virginia Mason Institute

VMMCにてVirginia Mason Production System (VMPS)の構築と実運用に深く関わった。VMIでは比類なきヘルスケアの知識と経験をもって、世界中のヘルスケアのリーダーにVMPSの指導と教育を行っている。



Ms. Chika Lambert
Transformation Sensei,
Virginia Mason Institute

数社で改善活動の推進や教育を担当した経験を持ち、VMIでは世界各地でヘルスケアチームの改善活動を主導している。シックスシグマブラックベルトとアジャイルスクラムマスターの資格を有する。

2019.
11.1 Fri. • 2 Sat.

定員
150名

場所 **経団連会館**
(東京都千代田区大手町)

申込締切 **2019.10.28 Mon**

参加費 **50,000円** ※2人目以降は30,000円/人 (受講料、テキスト、昼食(2日間)、懇親会費を含む)

1日目…カンファレンス 9:30~17:00(その後、懇親会あり)
2日目…カンファレンス 9:30~16:25

開催概要、参加登録につきましては、
下記のホームページをご覧ください。

<http://chc-qms.com/>

お問い合わせ先

飯塚病院 改善推進本部 〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町3番83号

E-mail kaizen@aih-net.com TEL 0948-29-7039 FAX 0948-29-8209

日米の議論が、
一組織では成しえなかった
“組織の変革”を叶えます。



飯塚病院は1992年より日本の病院の先駆けとしてTQM活動を開始しました。2007年にはISO9001を導入し、さらに方針展開・方針管理などの技法を取り入れ、「飯塚病院のTQM」を推進してきました。

2008年に医療のTQM推進協議会による第10回フォーラムを飯塚市にて開催した際に、トヨタ生産方式を取り入れ、バージニア・メイソン生産方式 (VMPS) として進化し続けている米国シアトル州にあるバージニア・メイソン・ヘルス・システム (VMHS) のGary Kaplan CEOを特別講演に招聘しました。

彼の訴えた、「患者を待たせている時間には価値が無い」即ち「一連のプロセスの中でヒトやモノを探している時間は価値が無い」とする考えは、「患者中心の医療」を掲げていると信じてきた我々に“目から鱗”の衝撃を与えました。

その日より8年間VMHSの研修を受けて判ったことがあります。それは日米の議論によって、一組織では成しえなかった組織の変革が可能となることでした。

この歴史的経験から私たちは、日米の異なる環境で育まれた形式知Explicitを持ち寄ることで、確実に組織変革を可能にするKnowledge Managementの会議体を提供できることを確信しました。そうして2014年より麻生泰(株)麻生 会長)とGary Kaplan CEOの協力により、日本において組織の変革へ結びつくカンファレンスの企画が実現したのです。

本プログラムでは参加者が自組織にある数々の暗黙知 Tacitを形式知Explicitに表出化Externalizationする文書化能力を獲得すると同時に、結合Combinationと更なる内面化Internalizationを経て、議論することで確実に品質管理のスパイラル・アップが可能となります。

CHCのプログラムについて

CHCのプログラムは基本的にISO9001のフレームワーク(品質管理システム、管理者の責任、資源管理、製品実現、監視・測定・分析・改善)から構成されます。

11/1 Fri.

午前	はじめに
	飯塚病院のQuality Management System(飯塚病院) 県立広島病院のQuality Management System(県立広島病院) パネルディスカッション
	ISO9001におけるリーダーシップ(飯塚病院) 品質管理を進めるための仕組みづくり ～愛媛県立中央病院における品質管理と管理職のリーダーシップ～ (愛媛県立中央病院) パネルディスカッション
昼休み	
午後	基調講演1(麻生 泰:株式会社麻生 会長)
	RPIW(Rapid Process Improvement Workshop)(VMI) 質疑応答
	飯塚病院におけるKaizenワークショップ(飯塚病院) 質疑応答
懇親会	

11/2 Sat.

午前	振り返り
	3P(Production Preparation Process)(VMI) 質疑応答
	看護ナビコンテンツ活用によるムダ削減と質向上への取り組み ～継続するkaizen～(飯塚病院) 質疑応答
昼休み	
午後	大阪市大式早期目標指向型 リハビリテーションプロトコルの開発と運用 (大阪市立大学医学部付属病院) 最適なりハビリテーションを患者に届ける(飯塚病院) パネルディスカッション
	基調講演2(Gary Kaplan:Chairman and CEO,VMHS)
	Safety Alert System(VMI) Safety Alert System(飯塚病院) パネルディスカッション
おわりに	

※スケジュール・講演タイトルは変更になる場合があります。



Virginia Mason Health Systemとは?

Virginia Mason Health System (VMHS) は米国ワシントン州シアトルにある、安全で質の高い医療の提供により全米トップクラスの評価を受けている医療機関です。VMHSの最大の特徴は医療における改善活動です。トヨタ生産方式を範とした独自のマネジメント手法を生み出し、改善活動に基づく総合的な医療の質管理の仕組みを構築しています。



飯塚病院とは?

1918年の開設以来100年の歴史を持つ飯塚病院は「日本一のまごころ病院」をめざし、Patient Firstの視点でカイゼンに力を注いでいます。1992年には日本の病院の先駆けとしてTQM活動を開始。活動の成果を報告する発表大会には例年全国より500名を超える出席者が集い、医療分野における改善活動として全国から注目される取り組みを行っています。